

1. ARCLE の概要

正式名称 Action Research Center for Language Education
 (ARCLE / アークル)
事務局 (株)ベネッセコーポレーション内

2. 研究員一覧(五十音順, 敬称略)

研究理事 アレン玉井光江(青山学院大学教授)
 金森強(関東学院大学教授)
 田中茂範(慶應義塾大学教授)
 根岸雅史(東京外国語大学教授)
 吉田研作(上智大学教授)
研究員 長沼君主(東海大学准教授)
 加藤由美子(ベネッセ教育総合研究所)
 福本優美子(ベネッセ教育総合研究所)
 横井理絵(ベネッセ教育総合研究所)

3. 2013年度活動報告 ※所属は発表当時のもの

シンポジウム・ 上智大学・ベネッセ応用言語学シンポジウム(2013年12月)*共催
講演・研修等 吉田研作(上智大学)
 根岸雅史(東京外国語大学)
 田中茂範(慶應義塾大学)
 アレン玉井光江(青山学院大学)
 金森強(関東学院大学)
 長沼君主(東海大学)

1. 形式

- (1) 基本は日本語とする (Abstract, Keywords は英語)
- (2) 横書きで, パソコンの Word で作成
- (3) B 5版, 余白は, 上下20mm, 左右25mm
1ページあたり39行, 1行あたり日本語は概ね40字, 英語は80字
10~15ページ程度(注・参考文献・グラフ・図表・数表等を含む)
- (4) グラフ・図表・数表は, 原稿本文中に入れ込む

2. 構成

*① ⇒ ⑦ の順

- ① 題目(日・英)
原稿の1ページ目の最初に, 日本語と英語の順
- ② 氏名(日・英)
日本語表記の下に英語表記
- ③ 所属機関(日・英)
日本語表記の下に英語表記をイタリック体で表記
- ④ Abstract(英)
200 words 程度で, 英語で Abstract を入れる
- ⑤ Keywords(英)
Abstract の次に1行あけて, 論文のキーワードを3~5つ程度, 英語で入れる
- ⑥ 本文
・ Keywords の次に1行あけて, 本文を書き始める
・ 小見出しには通し番号をつけ, ゴシック体を用い, 前後に1行の空白を設ける
・ 和文の場合, 句読点は「, 。」, カギ括弧は「 」を使用
- ⑦ 注, 参考文献等
Publication Manual of the American Psychological Association (American Psychological Association, 2001)などに準拠